

シンポジウム開催の準備にあたって

1960年1月に大磯で第1回を開いたプログラミング・シンポジウム、今年は第13回を迎える。今回1つにしぼった宿題テーマは“シミュレーション”で、数多の興味ある報告が寄せられているが、一方、自由な課題による研究の発表申込も多岐あった。この3日間が活発で稔りの多い討論で埋められることを願っている。

日程は第1日を宿題テーマにあて、第2日以降を自由研究に向けるよう計画したが、宿題テーマで締切後に寄せられたものも含めた関係で、第1日が強行スケジュールになったこと、お許しいただきたい。

討論が円滑に進められるよう今回はマイク関係に多少のくふうを試みた。下の会場内からも発言がいただける予定である。上下の会場をつなぐテレビ施設は情報処理研修センターのご好意によるものである。

1972年1月

幹事長	米田信夫
幹事	石田晴久
”	吉沢正 (在米)
”	大駒誠一 (在独)
”	土居範久
”	中西正和
”	淵一博
”	渡辺隼郎

本 PDF ファイルは 1972 年発行の「第 13 回プログラミング・シンポジウム報告集」をスキャンし、項目ごとに整理して、情報処理学会電子図書館「情報学広場」に掲載するものです。

この出版物は情報処理学会への著作権譲渡がなされていませんが、情報処理学会公式 Web サイトの https://www.ipsj.or.jp/topics/Past_reports.html に下記「過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について」を掲載して、権利者の検索をおこないました。そのうえで同意をいただいたもの、お申し出のなかったものを掲載しています。

過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について

情報処理学会発行の出版物著作権は平成 12 年から情報処理学会著作権規程に従い、学会に帰属することになっています。

プログラミング・シンポジウムの報告集は、情報処理学会と設立の事情が異なるため、この改訂がシンポジウム内部で徹底しておらず、情報処理学会の他の出版物が情報学広場 (=情報処理学会電子図書館) で公開されているにも拘らず、古い報告集には公開されていないものが少からずありました。

プログラミング・シンポジウムは昭和 59 年に情報処理学会の一部門になりましたが、それ以前の報告集も含め、この度学会の他の出版物と同様の扱いにしたいと考えます。過去のすべての報告集の論文について、著作権者（論文を執筆された故人の相続人）を探し出して利用許諾に関する同意を頂くことは困難ですので、一定期間の権利者検索の努力をしたうえで、著作権者が見つからない場合も論文を情報学広場に掲載させていただきたいと思います。その後、著作権者が発見され、情報学広場への掲載の継続に同意が得られなかった場合には、当該論文については、掲載を停止致します。

この措置にご意見のある方は、プログラミング・シンポジウムの辻尚史運営委員長 (tsuji@math.s.chiba-u.ac.jp) までお申し出ください。

加えて、著作権者について情報をお持ちの方は事務局まで情報をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

期間：2020 年 12 月 18 日～2021 年 3 月 19 日

掲載日：2020 年 12 月 18 日

プログラミング・シンポジウム委員会

情報処理学会著作権規程

<https://www.ipsj.or.jp/copyright/ronbun/copyright.html>